

神無一族の氾濫

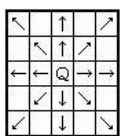
担当 神無七郎

今回の「氾濫」のお題は「攻方が損をする作品」です。普通の詰将棋では打歩詰関係以外で攻方が損することはないので、フェアリーではしばしば攻方が意図的に損をします。損の仕事方も「駒損」とは限りません。今回出題された作品は、どんな理由でどんな損をしているのでしょうか？

難度はいつもより低めなので、多くの解答をお待ちします。

【ルール説明】

【クイーン王】玉の性能がチェスのクイーン（飛車と角を合わせた性能を持つ駒、Qと表記）になる。



(矢印がQの走る方向)

【対面】敵駒と向かい合ったとき、互いに利きが入れ替わる。

【打歩】打歩詰以外の詰手を禁手とする。これは先後双方に再帰的に適用される（いわゆる完全打歩）。

【限定】駒を余らせず指定手数で詰める（指定手数より短くてもダメ）。

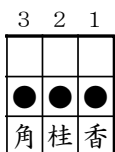
【キルケ】駒が取られると取られた駒は最も近い実戦初形の位置に戻る。

(補足)

- ・戻せない（戻り位置が埋まっているあるいは戻すと二歩になる）ときは普通に取られる
- ・戻り位置候補が複数ある場合、取った側が戻る位置を選択できる
- ・成駒は生駒となって戻る

【●】不透過・不可侵の領域を表す。飛び越すことは可能。

一ニ三 例えば上図で、



11桂成や31桂成は可。
12香や11香成は不可。
22角や11角は不可。

【今回の出題作について】

①には2つの解があります。一方だけでも解答成績には加算しますが、できるだけ両方を答えてください。

②はクイーンを詰める問題。しかも盤上に配置されている駒と持駒の飛のみ使える非標準駒数作品です。これ以外の駒をどこから持ってきてはいけません。

③は打歩詰以外で詰めることを禁手とした問題です。この条件は先後双方に適用されることをお忘れなく。

④は駒が余ってもダメ、指定手数よりも長くても短くてもダメという「限定ばか詰」です。早詰・駒余りの心配がないのは作家にとっては嬉しいですが、解答者にとってはどうでしょう？

⑤は使用駒制限に加え、●（不可侵領域）を使用しています。ただ、そのくらいしないと実現が難しい構想であることも確かです。作者の狙いをしっかりと見抜いてください。

懸賞

▼締切6月末日。呈賞5名。解答は編集部または左記のアドレスへ

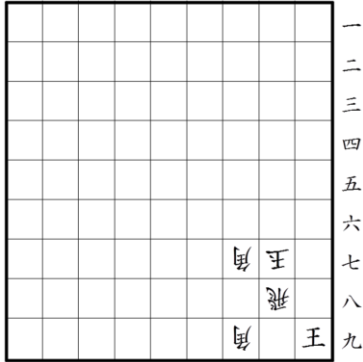
E-mail: janacek789@yhb.ne.jp

▼評価点不要。短評歓迎。1題の正解でも呈賞の対象となるので解けた分だけでも解答を送って下さい。

③神無太郎

対面打歩ばか詰 35手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

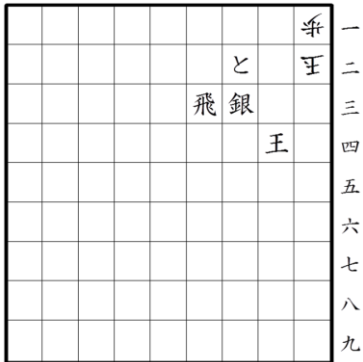


持駒 歩18

④神無七郎

限定ばか詰 39手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

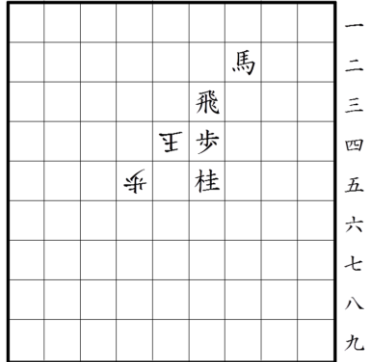


持駒 金4 香 歩

①神無三郎 (※2解)

ばか詰 5手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

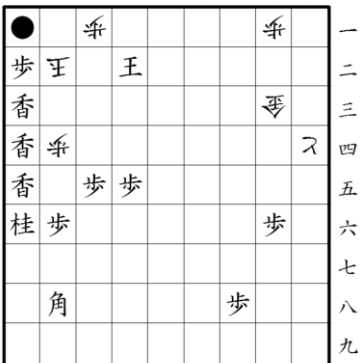


持駒 なし

⑤橘圭伍

キルケばか自殺詰 182手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

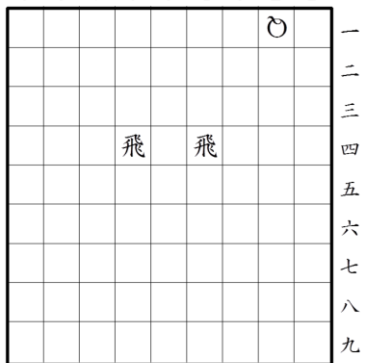


攻方持駒なし
受方持駒 飛

②上谷直希

クイーン王ばか詰 11手

9 8 7 6 5 4 3 2 1



攻方持駒 飛
受方持駒なし